PURCHASE CONTROL



Location: Main Menu > Purchase Control

購買データの管理をおこなうモジュールです。 メニュータブの Purchase Control 部を押すことにより、上記のようなメニューリストが表示されます。

- Purchase Requisition Slip
 社内購買依頼伝票データの入力画面です。
- P/O To Supplier (From P/S Request Slip)
 発注書データ(購買依頼伝票より作成)の入力画面です。
- P/O To Supplier (From Customer P/O)
 発注書データ(受注データより作成)の入力画面です。
- Supplier Invoice Entry (Domestic) 国内仕入先からの納品書(仕入検収伝票)データの入力画面です。
- Supplier Invoice Entry (Import)
 輸入仕入先からの納品書(仕入検収伝票)データの入力画面です。
- Daily Purchase Report 購買日報の出力業務です。
- Monthly Supplier Purchase Report 月次仕入先別購買管理帳票の出力業務です。
- Monthly Item Purchase Report 月次品目別販売管理帳票の出力業務です。

- Yearly Purchase Report 年次購買管理帳票の出力業務です。
- P/O Balance Report Per Supplier 仕入先別発注残管理帳票の出力業務です。

PURCHASE REQUISITION SLIP



Location: Main Menu > Purchase Control (Entry) > Purchase Requisition Slip

社内購買依頼伝票データの入力画面です。

購買依頼伝票番号 : "PRO" + Year + "/" + Month + "-" + Running Number

Ex. PRQ09/10-0001

1) データ入力画面

見出し部

● Slip No. 購買依頼伝票番号(前述の通り自動採番され、変更は不可)

● Section (Combo) 部門マスターより選択

● Issued (Combo) 社員マスターより選択

● Profit Center (Combo) 買掛部門を利益部門マスター(経理システム)より選択

● A/C Code (combo) 買掛勘定を勘定科目マスター(経理システム)より選択

● Slip Date 伝票日付

Remark 摘要

● CHECK ボタン 押下で確認者と確認日付入力画面を表示

● APPROVED ボタン 押下で承認者と承認日付入力画面を表示。

承認されたデータは、発注データ入力業務より同データを 元に発注データの作成がおこなえる。また、承認がおこなえ るのは、セキュリティマスターにて権限が与えられたユーザ

ーID のみとなる。

明細部

● Item 明細番号

● Supplier 仕入先マスターより選択

● Item Code 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名・

単位・購買単価が自動表示される。

● A/C Code 仕入勘定を勘定科目マスター(経理システム)より選択

● Description 品目名及び摘要

● Quantity 購買依賴数量

● Unit 単位マスターより選択

● Unit Price 購買単価

● Amount 購買依頼金額(初期値は購買依頼数量×単価算出値)

● Delivery Date 購買依頼希望納期

● P/O Quantity 該当依頼データに対する発注済数量

合計部

● Total 購買依頼金額合計 (表示のみ)

2) 印刷指示画面

画面上のPRINTボタンを押すと購買依頼伝票データを印刷(若しくは画面出力・エクセルPDF等に変換)する為の指示画面が表示されます。

PRINT F	PURCHASE REQUISITION SLIP
DOCUMENT TY	© P/S Req. Slip PE © P/S Req. Balance
START NO	<u> </u>
FINISH NO	ZZZZZZZZ
PRINTER	SANWA_SERVER\Brother FAX-28 PRINT PAGE 0 - 0
Back	PRINT PREVIEW PDF

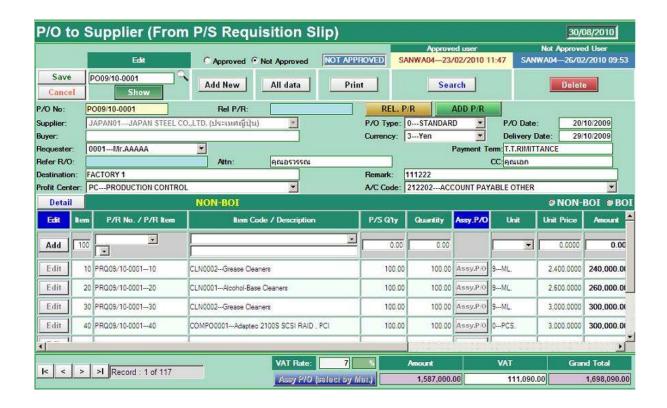
Location: Main Menu > Purchase Control (Entry) > Purchase Requisition Slip> Print

出力をおこなう帳票タイプを下記の2つの中から選択

▶ P/S Req. Slip 購買依頼伝票

▶ P/S Req. Balance 購買依頼伝票発注済残管理帳票

P/O ISSUE TO SUPPLIER (FROM P/S REQUEST SLIP)



Location: Main Menu > Purchase Control (Entry) > P/O Issue To Supplier (From P/S Request Slip)

発注書データ(購買依頼伝票より作成)の入力画面です。

発注書番号: "PO" + Year + "/" + Month + "-" + Running Number

Ex. PO09/10-0001

1) データ入力画面

見出し部

P/O No.発注書番号(前述の通り自動採番され、変更は不可)

● Rel. P/R ボタン 押下で関連購買依頼データをコピーして新規に発注書データ

を作成する機能画面が表示される。

● ADD P/R ボタン 押下で発注書データに関連購買依頼データをコピーして明細

追加をおこなう機能画面が表示される。

● Supplier 仕入先マスターより選択

● P/O Date 発注日付

● P/O Type 発注書データ種別を下記より選択

► Standard 商品(材料・部品等)を発注する場合

▶ Process Order 外注先に加工委託をする場合

● Delivery Date 希望納期

● Requester 発注依頼者

● Buyer 購買依頼者

● Destination 指定納品場所

● Currency 通貨マスターより選択

● Payment Term 支払い条件

● Refer R/O 関連受注番号(表示のみ)

● ATTN 宛先

• CC CC

● Remark 摘要

● Profit Center 買掛部門を利益部門マスター(経理システム)より選択

● A/C Code 買掛勘定を勘定科目マスター(経理システム)より選択

明細部

● Item 明細番号

● Rel. P/R データ作成対象の購買依頼伝票番号を選択

● P/R Item データ作成対象の購買依頼伝票明細番号を選択

選択後、同購買依頼データより品番・品目・数量等の項目が

自動セットされる。

● Item Code 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名・

単位・購買単価が自動表示される。

● A/C Code 仕入勘定を勘定科目マスター(経理システム)より選択

● Description 品目名及び摘要

● P/S Q'ty 発注数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)に

より在庫管理用数量が自動的にセットされる。

● Quantity 数量(在庫管理用)

● Unit 単位マスターより選択

● Unit Price 発注単価

● Amount 発注金額(初期値は発注数量×単価算出値)

● E.T.D 仕入先側出港予定日

● E.T.A 納品地着港予定日

● Lot No. 発注品目のロット番号

● Rec. Quantity 該当発注データに対する仕入済み数量

仕入先納品書(仕入検収伝票)より自動表示

Fin. 発注終了区分

合計部

● Vat Rate 消費税率 (%)

● Total 発注明細合計金額

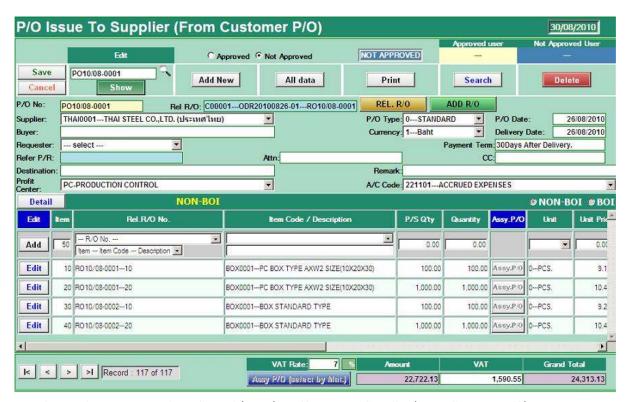
● Vat 消費税額

● Grand Total 発注明細合計金額+消費税額

2) 印刷指示画面

画面上のPRINTボタンを押すと発注書データを印刷(若しくは画面出力・エクセルPDF等に変換)する為の指示画面が表示されます。

P/O ISSUE TO SUPPLIER (FROM CUSTOMER P/O)



Location: Main Menu > Purchase Control (Entry) > P/O Issue To Supplier (From Customer P/O)

発注書データ(客先受注データより作成)の入力画面です。

発注書番号 : "PO" + Year + "/" + Month + "-" + Running Number

Ex. PO09/10-0001

1) データ入力画面

見出し部

● P/O No.発注書番号(前述の通り自動採番され、変更は不可)

● Rel. R/O ボタン 押下で客先受注データをコピーして新規に発注書データ

を作成する機能画面が表示される。

● ADD R/O ボタン 押下で発注書データに客先受注データをコピーして明細

追加をおこなう機能画面が表示される。

● Supplier 仕入先マスターより選択

P/O Date 発注日付

● P/O Type 発注書データ種別を下記より選択

➤ Standard 商品(材料・部品等)を発注する場合

► Process Order 外注先に加工委託をする場合

● Delivery Date 希望納期

● Requester 発注依頼者

● Buyer 購買依頼者

● Destination 指定納品場所

● Currency 通貨マスターより選択

● Payment Term 支払い条件

● Refer P/R 関連購買依頼伝票番号(表示のみ)

● ATTN 宛先

• CC C

● Remark 摘要

● Profit Center 買掛部門を利益部門マスター (経理システム) より選択

● A/C Code 買掛勘定を勘定科目マスター(経理システム)より選択

明細部

● Item 明細番号

● Rel. R/O データ作成対象の受注伝票番号を選択

● R/O Item データ作成対象の受注伝票明細番号を選択

選択後、同受注データより品番・品目・数量等の項目が自動

セットされる。

● Item Code 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名・

単位・購買単価が自動表示される。

● A/C Code 仕入勘定を勘定科目マスター(経理システム)より選択

● Description 品目名及び摘要

● P/S Q'ty 発注数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)に

より在庫管理用数量が自動的にセットされる。

● Quantity 数量(在庫管理用)

● Unit 単位マスターより選択

● Unit Price 発注単価

● Amount 発注金額(初期値は発注数量×単価算出値)

● E.T.D 仕入先側出港予定日

● E.T.A 納品地着港予定日

● Lot No. 発注品目のロット番号

● Rec. Quantity 該当発注データに対する仕入済み数量

仕入先納品書(仕入検収伝票)より自動表示

Fin. 発注終了区分

合計部

● Vat Rate 消費税率 (%)

● Total 発注明細合計金額

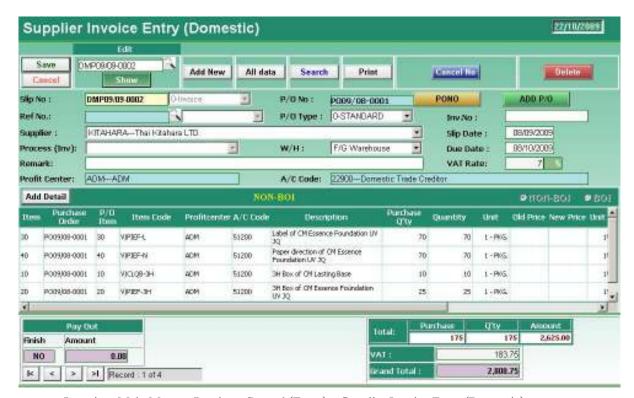
● Vat 消費税額

● Grand Total 発注明細合計金額+消費税額

2) 印刷指示画面

画面上のPRINTボタンを押すと発注書データを印刷(若しくは画面出力・エクセルPDF等に変換)する為の指示画面が表示されます。

SUPPLIER INVOICE ENTRY (DOMESTIC)



Location: Main Menu > Purchase Control (Entry) > Supplier Invoice Entry (Domestic)

国内仕入先からの納品書(仕入検収伝票)データの入力画面です。

仕入検収伝票番号 : "DMP" + Year + "/" + Month + "-" + Running Number

Ex. DMP03/07-0001

1) データ入力画面

見出し部

● Slip No. 仕入検収伝票番号(前述の通り自動採番され、変更は不可)

● Slip Type 仕入検収伝票種別を下記より選択

➤ Invoice 通常納品書の受け入れ

▶ Debit Note 追加値増し伝票の受け入れ

▶ Credit Note 返品値引き伝票の受け入れ

● P/O No. 関連発注書番号(下記の発注書データ選択機能を使用するこ

とにより自動的にセットされる)

● P/O NO ボタン 押下で発注書データをコピーして新規に仕入検収データ

を作成する機能画面が表示される。

● ADD P/O ボタン 押下で仕入検収データに発注書データをコピーして明細

追加をおこなう機能画面が表示される。

▶ Ref No. 上記伝票種別で追加値増し伝票若しくは返品値引き伝票

が選択された時のみ、同項目右のマーク押下でオリジナル納

品書に関連する仕入検収伝票番号を選択

また、伝票種別により以下の区分選択をおこなう。

追加值增 0. Add Goods 追加

1. Price Change 値増し

返品值引 0. Return Goods 返品

1. Price Change 値引き

● P/O Type 関連発注データ種別を下記より選択

➤ Standard 商品(材料・部品等)発注に対する仕入検収

➤ Process Order 外注先加工委託に対する仕入検収

● Invoice No. 仕入先の納品書番号

● Slip Date 仕入先の納品書日付

● Supplier 仕入先マスターより選択

● Due Date 支払い予定日

● Process (Inv) 外注加工委託工程(外注加工委託データのときのみ、同項目

を選択し、データ入力時には選択された工程の製造実績デー

タが自動的に作成される)

● W/H 入荷先を在庫場所マスターより選択

● Vat Rate 消費税率 (%)

● Remark 摘要

● Profit Center 買掛部門を利益部門マスター(経理システム)より選択

● A/C Code 買掛勘定を勘定科目マスター(経理システム)より選択

明細部

● Item 明細番号

● Purchase Order データ作成対象の発注書番号を選択

● PO Item データ作成対象の発注書明細番号を選択

選択後、同発注データより品番・品目・発注残数量等の項目

が自動セットされる。

● Item Code 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名・

単位・購買単価が自動表示される。(但し伝票種別が値増 し・返品・値引きの時はオリジナル仕入伝票データより選

択)

● A/C Code 仕入勘定を勘定科目マスター(経理システム)より選択

● Profit Center 仕入部門を利益部門マスター(経理システム)より選択

● Description 品目名及び摘要

● Purchase Q'ty 仕入数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)に

より在庫管理用数量が自動的にセットされる

● Quantity 数量(在庫管理用)

● Unit 単位マスターより選択

■ Old Price 伝票種別が値増し若しくは値引きの時のみ、オリジナル仕入

伝票の単価が表示される

■ New Price 伝票種別が値増し若しくは値引きの時のみ、値増し後若しく

は値引き後の単価を入力

● Unit Price 仕入単価(但し値増し・値引きの場合は差額が自動表示され、

変更は不可

● Amount 仕入金額(初期値は仕入数量×単価算出値)

● Lot No. 仕入ロット番号

● Finished P/O 関連発注データが同入荷により完納になるかどうかの

区分で、完納であれば Yes を選択、まだ発注残が残っている

場合は No を選択

合計部

● Total Purchase 仕入数量合計

● Total Qty 在庫管理用入荷数量合計

● Total Amount 仕入明細金額合計

VAT 消費税額

● Grand Total 仕入明細金額合計+消費税額

● Pay Out Finish 該当仕入伝票データに対する支払いが全て終了しているかど

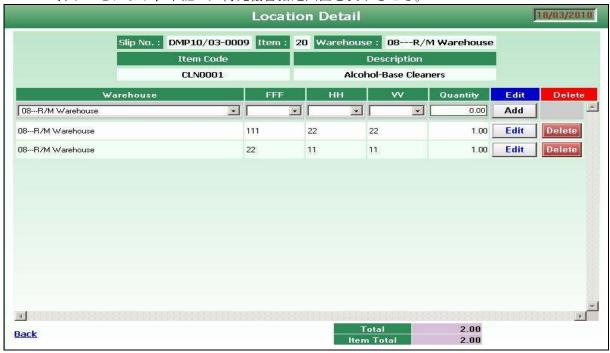
うかのステータス (支払伝票入力により自動セット)

● Pay Out Amount 該当仕入伝票データに対する支払い済み金額

(支払伝票入力により自動セット)

入荷先棚番指定画面

入荷商品の在庫管理において棚番管理をおこなう場合は明細部の LOCATION ボタンを押すことにより、下記の入荷先棚番指定画面を表示させる。



Location: Main Menu > Purchase Control (Entry) > Supplier Invoice Entry (Domestic) > Location

入力項目

•	Warehouse	出荷元を在庫場所マスターより選択
•	FFF	棚の番号を選択
•	НН	棚内の水平番号を選択
•	VV	棚内の垂直番号を選択
•	Quantity	該当棚番商品の出荷数量

国内仕入検収伝票キャンセル画面

1.メイン画面より Cancel No ボタン押下

Cancel Supplier Invoice (Domestic)				
Cancel No.	DMP09/09-0004			
Cancel Date	26/10/2009			
MAKE DATA	CLOSE			

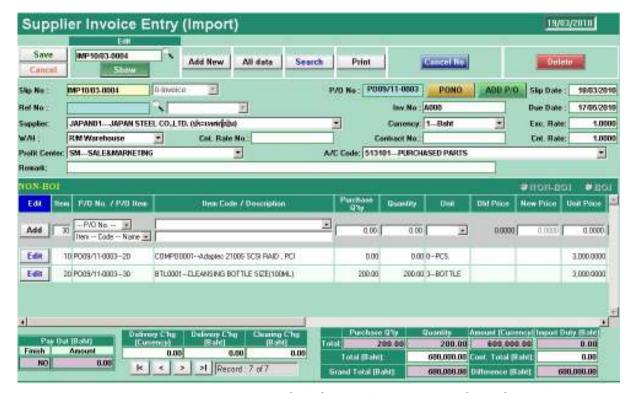
- 2. Cancel No. 欄よりキャンセルをおこなう仕入検収伝票番号を選択
- 3. Cancel Date 欄よりキャンセルをおこなう日付を入力
- 4. Make Data ボタン押下で、キャンセルをおこなう仕入検収伝票のマイナスデータによる仕入 検収伝票(赤伝票)が新規に作成される。

3) 印刷指示画面

画面上のPRINTボタンを押すと国内仕入検収伝票データを印刷(若しくは画面出力・エクセルPDF等に変換)する為の指示画面が表示されます。

- a) Invoice / Return Goods 通常伝票の出力
- b) Debit / Credit (Price Change) –値引き・値増し伝票の出力

SUPPLIER INVOICE ENTRY (IMPORT)



Location: Main Menu > Purchase Control (Entry) > Supplier Invoice Entry (Import)

輸入仕入先からの納品書(仕入検収伝票)データの入力画面です。

仕入検収伝票番号 : "IMP" + Year + "/" + Month + "-" + Running Number

Ex. IMP03/07-0001

1) データ入力画面

見出し部

● Slip No. 仕入検収伝票番号(前述の通り自動採番され、変更は不可)

● Slip Type 仕入検収伝票種別を下記より選択

► Invoice 通常納品書の受け入れ

▶ Debit Note 追加値増し伝票の受け入れ

▶ Credit Note 返品値引き伝票の受け入れ

● P/O No. 関連発注書番号(下記の発注書データ選択機能を使用するこ

とにより自動的にセットされる)

● P/O NO ボタン 押下で発注書データをコピーして新規に仕入検収データ

を作成する機能画面が表示される。

● ADD P/O ボタン 押下で仕入検収データに発注書データをコピーして明細

追加をおこなう機能画面が表示される。

▶ Ref No. 上記伝票種別で追加値増し伝票若しくは返品値引き伝票

が選択された時のみ、同項目右のマーク押下でオリジナル納

品書に関連する仕入検収伝票番号を選択

また、伝票種別により以下の区分選択をおこなう。

追加值增 0. Add Goods 追加

1. Price Change 値増し

返品值引 0. Return Goods 返品

1. Price Change 値引き

● Invoice No. 仕入先の納品書番号

● Slip Date 仕入先の納品書日付

● Supplier 仕入先マスターより選択

● Due Date 支払い予定日

● Currency 通貨マスターより選択

● Exc.Rate 仕入れ時為替レート

● W/H 入荷先を在庫場所マスターより選択

● Cnt. Rate 銀行との契約レート

● Remark 摘要

● Cnt. Rate No. 銀行との契約レート番号

● Contract No 契約書番号

● Vat Rate 消費税率

● Profit Center 買掛部門を利益部門マスター(経理システム)より選択

● A/C Code 買掛勘定を勘定科目マスター(経理システム)より選択

明細部

● Item 明細番号

● Purchase Order データ作成対象の発注書番号を選択

● PO Item データ作成対象の発注書明細番号を選択

選択後、同発注データより品番・品目・発注残数量等の項目

が自動セットされる。

● Item Code 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名・

単位・購買単価が自動表示される。(但し伝票種別が値増 し・返品・値引きの時はオリジナル仕入伝票データより選

択)

● A/C Code 仕入勘定を勘定科目マスター(経理システム)より選択

● Profit Center 仕入部門を利益部門マスター(経理システム)より選択

● Description 品目名及び摘要

● Purchase Q'ty 仕入数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)に

より在庫管理用数量が自動的にセットされる

● Quantity 数量(在庫管理用)

● Unit 単位マスターより選択

■ Old Price 伝票種別が値増し若しくは値引きの時のみ、オリジナル仕入

伝票の単価が表示される

は値引き後の単価を入力

● Unit Price 仕入単価(但し値増し・値引きの場合は差額が自動表示され、

変更は不可

● Amount 仕入金額(初期値は仕入数量×単価算出値)

● Import Duty 明細単位の Import Duty 額(バーツ)

● Lot No. 入荷品目ロット番号

● Finished P/O 関連発注データが同入荷により完納になるかどうかの

区分で、完納であれば Yes を選択、まだ発注残が残っている

場合は No を選択

合計部

● Delivery Chg.(Currency) 伝票単位の Delivery Charge 額(外貨)

● Delivery C'hg (Baht) 伝票単位の Delivery Charge 額(バーツ)

● Clearing C'hg (Baht) 伝票単位の Clearing Charge 額(バーツ)

● Total Purchase 仕入数量合計

● Total Qty 在庫管理用入荷数量合計

● Total Amount (Currency) 仕入明細金額合計(外貨)

● Total Import Duty (Baht) Import Duty 金額合計(バーツ)

● Total (Baht) 仕入明細金額合計(外貨)と Delivery Charge 額(外貨)の

合計値を為替レートによりバーツ変換

● Cont. Total (Baht) 仕入明細金額合計(外貨)と Delivery Charge 額(外貨)の

合計値を銀行との契約レートによりバーツ変換

Grand Total (Baht)
 Total (Baht) + Delivery C'hg (Baht) + Clearing C'hg (Baht) +

Total Import Duty (Baht)

• Difference (Baht) Total (Baht) - Cont. Total(Baht)

▶ Pay Out Finish 該当仕入伝票データに対する支払いが全て終了しているかど

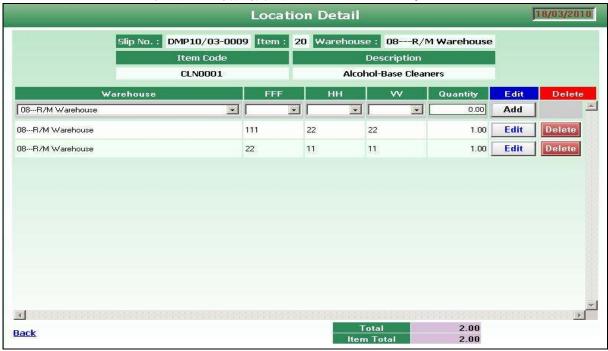
うかのステータス (支払伝票入力により自動セット)

▶ Pay Out Amount 該当仕入伝票データに対する支払い済み金額

(支払伝票入力により自動セット)

入荷先棚番指定画面

入荷商品の在庫管理において棚番管理をおこなう場合は明細部の LOCATION ボタンを押すことにより、下記の入荷先棚番指定画面を表示させる。



Location: Main Menu > Purchase Control (Entry) > Supplier Invoice Entry (Import) > Location

入力項目

•	Warehouse	出荷元を在庫場所マスターより選択
•	FFF	棚の番号を選択
•	НН	棚内の水平番号を選択
•	VV	棚内の垂直番号を選択
•	Quantity	該当棚番商品の出荷数量

輸入仕入検収伝票キャンセル画面

1.メイン画面より Cancel No ボタン押下

Cancel No.	•
Cancel Date	26/10/2009

- 2. Cancel No. 欄よりキャンセルをおこなう仕入検収伝票番号を選択
- 3. Cancel Date 欄よりキャンセルをおこなう日付を入力
- 4. Make Data ボタン押下で、キャンセルをおこなう仕入検収伝票のマイナスデータによる仕入 検収伝票(赤伝票)が新規に作成される。

3) 印刷指示画面

画面上のPRINTボタンを押すと国内仕入検収伝票データを印刷(若しくは画面出力・エクセルPDF等に変換)する為の指示画面が表示されます。

- a) Invoice / Return Goods 通常伝票の出力
- b) Debit / Credit (Price Change) –値引き・値増し伝票の出力

DAILY PURCHASE REPORT

	Day	Month	Year		
START DATE	26	10	2009		
FINISH DATE	Day	Month	Year		
FINISH DATE	26	10	2009		
		ION-BOI	№ BOI		

Location: Main Menu > Purchase Control (Report) > Daily Purchase Report

購買データを日次単位で集計した購買日報です。

- 1. Start Date 欄に出力対象開始日を設定
- 2. Finish Date 欄に出力対象終了日を設定
 - 日付セットボタン
 - Month ボタン 開始日に選択月の1日が、終了日に選択月の最終日が自動的 にセットされる。
 - Today ボタン 開始日・終了日共に今日の日付がセットされる。
 - Yesterday ボタン 開始日・終了日共に昨日の日付がセットされる。
- 3. 出力タイプボタン
 - PRINT ボタン 選択レポートがプリンターに出力される。(PRINTER 欄で出力先プリンターを指定可能で、また PAGE 範囲欄で出力範囲の指定もおこなえる)
 - PREVIEW ボタン 選択レポートが画面上に出力される。
 - **PDF** ボタン 選択レポートが PDF ファイル形式で出力される。
 - **EXCEL** ボタン 選択レポートがエクセル形式で出力される。

MONTHLY SUPPLIER PURCHASE REPORT

моит	THLY SUPPLIER PURCHASE REPORT
	Month Year 10
	© All Data © Select Condition SUPPLIER
	select Supplier
	2 select Supplier
	3 select Supplier
	4 select Supplier
	5 select Supplier
PRINTER \	SANWA-SERVER\BrotherF PRINT PAGE 0 - 0
Back	PRINT PREVIEW PDF EXCEL

Location: Main Menu > Purchase Control (Report) > Monthly Supplier Purchase Report

月次仕入先別購買管理帳票の出力業務です。

- 1. 出力年月を指定
- Month
 Year

 07
 ▼

 2009
 ▼
- 2. 出力条件を指定
 - □ All Data 全データ出力時は、こちらを選択
 - Select Condition 特定の仕入先を選ぶ時は、こちらを選択選択後5つまでの仕入先の選択がおこなえる。
- 3. 出力タイプボタン
 - PRINT ボタン 選択レポートがプリンターに出力される。(PRINTER 欄で出力先プリンターを指定可能で、また PAGE 範囲欄で出力範囲の指定もおこなえる)
 - PREVIEW ボタン 選択レポートが画面上に出力される。
 - PDF ボタン 選択レポートが PDF ファイル形式で出力される。
 - EXCEL ボタン 選択レポートがエクセル形式で出力される。

MONTHLY ITEM PURCHASE REPORT

✓ NON-BOI ✓ BOI	
© All Data © Select Condition	
1 select Item	
2 select Item	
g select Item	
4 select Item	
5 select Item	
PRINTER \\SANWA-SERVER\BrotherF	PRINT PAGE 0 - 0
Back PRINT PREVIEW PD	F EXCEL

Location: Main Menu > Purchase Control > Monthly Item Purchase Report

月次品目先別購買管理帳票の出力業務です。

Month

- 1. 出力年月を指定 07 🔻 2009
- 2. 出力条件を指定
 - □ All Data 全データ出力時は、こちらを選択
 - □ Select Condition 特定の品目を選ぶ時は、こちらを選択 選択後5つまでの品目の選択がおこなえる。
- 3. 出力タイプボタン
 - **PRINT** ボタン 選択レポートがプリンターに出力される。(PRINTER 欄で出力先プリンターを指定可能で、また PAGE 範囲欄で出力範囲の指定もおこなえる)
 - PREVIEW ボタン 選択レポートが画面上に出力される。
 - PDF ボタン 選択レポートが PDF ファイル形式で出力される。
 - **EXCEL** ボタン 選択レポートがエクセル形式で出力される。

YEARLY PURCHASE REPORT



Location: Main Menu > Purchase Control > Yearly Purchase Report

年次購買管理帳票の出力業務です。



- 1. 出力対象年を指定
- 2. 出力をおこなう帳票タイプを下記の2つの中から選択



- 3. 出力タイプボタン
 - PRINT ボタン 選択レポートがプリンターに出力される。(PRINTER 欄で出力先プリンターを指定可能で、また PAGE 範囲欄で出力範囲の指定もおこなえる)
 - PREVIEW ボタン 選択レポートが画面上に出力される。
 - PDF ボタン 選択レポートが PDF ファイル形式で出力される。
 - **EXCEL** ボタン 選択レポートがエクセル形式で出力される。

P/O BALANCE REPORT PER SUPPLIER

			© Supplier	
		€ Only	C All Data Un-Received Dat	a
		S	upplier / Item	
Start Finish	7777777		И	<u>•</u>
Start	P/	O No.		Delivery Date 01/01/2009
Finish	ZZZ	7777	<u> </u>	31/12/2009
ITER NSAN	IWA-SERVER\E	ProtherF		PRINT PAGE 0 - 0
<u>k</u> _	PRINT	PREVIEW	V PDF	EXCEL

Location: Main Menu > Purchase Control > P/O Balance Report Per Supplier

仕入先別発注残管理帳票の出力業務です。

- 1. 出力をおこなう帳票タイプを下記の2つの中から選択
 - ➤ Supplier 仕入先別発注残管理帳票
 - ► Item 品目別受注残管理帳票
- 2. 出力条件を指定
 - □ All Data 全データ出力時は、こちらを選択
 - □ Only Un-Received Data 発注残が残っているデータのみ出力対象は、こちらを選択
- 3. 出力範囲を指定
 - □ Start 出力開始仕入先(若しくは品目)
 - □ Finish 出力終了仕入先(若しくは品目)

- 4. 出力発注番号範囲を指定
 - □ Start 出力開始発注番号
 - □ Finish 出力終了発注番号
- 5. 出力予定納期範囲を指定
 - □ Start 出力開始予定納期
 - □ Finish 出力終了予定納期
- 6. 出力タイプボタン
 - PRINT ボタン 選択レポートがプリンターに出力される。(PRINTER 欄で出力先プリンターを指定可能で、また PAGE 範囲欄で出力範囲の指定もおこなえる)
 - PREVIEW ボタン 選択レポートが画面上に出力される。
 - PDF ボタン 選択レポートが PDF ファイル形式で出力される。
 - EXCEL ボタン 選択レポートがエクセル形式で出力される。